

平成 24 年度予算重要課題 市長説明資料

(平成 24 年 1 月 9 日説明資料)

観光/文化/スポーツ関係イベント等

ゆとりとみどり振興局

平成24年度当初予算にかかる重要課題説明資料

事業名 観光/文化/スポーツ関係イベント等

会計名

一般会計

所属名

ゆとりとみどり振興局

①予算額 ()内は一般財源額

うち一般財源 (291)	うち一般財源 (634)	うち一般財源 (▲ 343)
24当初(要求) 302 百万円	23当初予算 636 百万円	増▲減 ▲ 334 百万円

②事業の概要

1. 観光振興 予算額178,925千円…府・市・民間で協調し実施している事業や府市統合本部の結論が出るまで暫定的に継続する必要がある事業

①府・市・民間協調事業 (予算額:125,823千円)

水辺のにぎわい魅力創出事業(26,000千円)、御堂筋にぎわい空間づくり事業(31,000千円)、御堂筋の魅力創造・発信事業(6,267千円)、OSAKA光のルネサンス(34,000千円)コンベンション誘致事業(6,667千円)、大阪フィルムカウンスル分担(1,011千円)、インターネット等による情報発信事業(20,000千円)、関西国際空港観光案内所(878千円)

②観光振興施策(暫定的継続事業)(予算額:53,102千円)

パフォーマーライセンス制度の推進(2,100千円)、コミュニティ・ツーリズム支援事業(4,026千円)、大阪周遊システムの運営(6,000千円)、観光案内所の運営(31,278千円)まちなか観光案内所設置事業(2,436千円)、大阪観光プロモーション事業(7,262千円)

2. 各種イベント等の実施 予算額123,661千円…集客力を発揮する効果の高いイベントについて、7月までに実施又は準備が必要な事業

①観桜ナイトー事業(13,000千円:4月初旬実施予定)

⑦第96回日本陸上競技選手権大会(10,000千円:6月8日～10日開催予定)

②市長杯各種大会(4,800千円:4月～7月開催予定)

⑧天神祭海外・国内宿泊ビジター誘致事業(5,300千円:7月実施予定)

③佐伯祐三とパリ展(6,000千円:4月28日～7月16日開催予定)

⑨大阪城城灯りの景(13,000千円:8月実施予定)

④姉妹友好都市スポーツ交流事業[バトミントン](350千円:5月開催予定)

⑩大阪クラシック(32,500千円:9月実施予定)

⑤世界陸上記念陸上競技フェスタ(1,946千円:5月・7月開催予定)

⑪(仮称)あなたとつくる展覧会(3,000千円:9月～11月開催予定)

⑥大阪城星空コンサート(28,765千円:6月開催予定)

⑫大阪ウォーク(5,000千円:10月開催予定)

③事業の効果

大阪魅力の発信と国内外からの観光客誘致が民間等からの協力を得ながら効果的に実施できる。(1-①、②)

桜の開花時期や天神祭など集客効果の高い時期に合わせたイベント実施ができる。(2-①、⑧)

スポーツ大会は、一流の競技スポーツを観て体感できる機会や各種大会に参加できる機会を効果的に提供できる(2-②、④、⑤、⑦)

多くの集客が見込まれるとともに、他都市への巡回展や海外展の開催などにつながる。(2-③、⑪)

この他、春から夏にかけて継続実施しているイベント等について、民間等からの協賛金を得ながら効果的に実施できる。(2-⑥、⑨、⑩、⑫)

全体で延べ128万人の集客効果と大阪のPR効果が期待できる。

④実施にかかる課題

個々の事業の効果検証を行うとともに府市統合本部での議論等を踏まえ、事業のあり方について検討を行う。

⑤当初予算編成方針と異なる理由

観光振興事業及び各種イベント実施にかかる経費については、民間等からの協賛金等を活用し実施するため、分担金執行としている。予算編成方針では、補助金等の予算計上は、原則「凍結」となっているが、これらの事業については、7月までに実施あるいは、準備が必要な集客力の高い事業であるため、予算要求するものである。

○観光振興にかかる分担金事業（府市統合本部検討対象事業）

1-①府・市・民間で協調して実施している事業

事業名	24要求 〔千円〕	23当初 〔千円〕	増▲減 〔千円〕	事業概要・効果・要求方針	実施主体
水辺のにぎわい魅力創出事業	26,000	26,000	0	・水都大阪フェス2012開催他 【効果】23年来場者数：18万人（中之島公園会場のみ） 【要求】10月開催予定であるが、7月以前には準備が必要である。また水都大阪推進委員会の将来体制にむけた研究など早期に着手し25年度予算要求に反映する必要があることから全額要求	水都賑わい創出実行委員会及び水都大阪推進委員会
御堂筋にぎわい空間づくり事業	31,000	31,000	0	・御堂筋オープンフェスタ 府市負担1:2 【効果】23年来場者数：37万人 【要求】5月実施のため、全額要求	御堂筋にぎわい空間づくり実行委員会（事務局：大阪市）
御堂筋の魅力創造・発信事業	6,267	18,800	▲ 12,533	・御堂筋kappo 府市負担2:1 【効果】23年来場者数：40万人 【要求】4月から準備を行っており、3分の1要求	御堂筋kappo実行委員会（事務局：大阪府）
OSAKA光のルネサンス	34,000	100,000	▲ 66,000	・OSAKA光のルネサンス 【効果】23年来場者数：329万人 【要求】4月から準備を行っており、3分の1要求	OSAKA光のルネサンス実行委員会（事務局：OCTB）
コンベンション誘致事業分担	6,667	26,000	▲ 19,333	・府市経済界による誘致活動を展開 【効果】開催決定した国際会議の件数、平成20年度73件、平成21年度94件、平成22年度78件、（ただし東日本大震災の影響により9件開催中止）平成23年度41件（12月現在） 【要求】4月から継続実施が必要なため（4月～7月分）	大阪観光コンベンション協会（OCTB）
大阪フィルムカウンスル分担	1,011	3,032	▲ 2,021	・映画・ドラマなどのロケ誘致及び撮影支援を通じ、知名度向上や集客力強化につなげる。 【効果】誘致・協力した映画等の件数 171件（平成22年度） 【要求】4月1日から継続実施が必要なため（4月～7月分）	大阪観光コンベンション協会（OCTB）
関西国際空港内観光案内所の設置・運営分担	878	2,633	▲ 1,755	・大阪府が事務局となり関西国際空港内に「関西観光情報センター」を整備・運営。 【効果】H22年度 大阪市に関する問合せ人数36,866人 【要求】4月1日から継続実施が必要なため（4月～7月分）	関西国際空港内観光案内所整備運営協議会（事務局：大阪府）
インターネット等による情報発信事業	20,000	61,000	▲ 41,000	・大阪（府下を含む）の観光情報をインターネット等により発信 【効果】平成22年度 外国語ホームページアクセス数 480万件 【要求】4月1日から継続実施が必要なため（4月～7月分）	大阪観光コンベンション協会（OCTB）

1-②その他観光施策で府市統合本部の結論が出るまで暫定的に継続する事業

事業名	24要求 〔千円〕	23当初 〔千円〕	増▲減 〔千円〕	事業概要・効果・要求方針	実施主体
パフォーマーライセンス制度の推進	2,100	6,300	▲ 4,200	・一定の技能レベルを有するミュージシャン及び大道芸のパフォーマーにライセンスを与え、観光スポットやイベントで実演 【効果】ライセンス取得者数 ミュージシャン:67組、大道芸:69組 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	大阪パフォーマーライセンス実行委員会(事務局:大阪市)
コミュニティ・ツーリズム支援事業	4,026	12,905	▲ 8,879	・大阪の魅力の発掘・発信を進める「まち歩き」事業を実施。 【効果】23年度まち歩き参加者 約4,300人 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	大阪コミュニティ・ツーリズム推進連絡協議会(事務局:大阪観光コンベンション協会)
大阪周遊システムの運営・充実	6,000	23,000	▲ 17,000	・大阪市営地下鉄・私鉄等の交通機関や集客施設、飲食・物販店等で利用できる観光券「大阪周遊パス」を運営。 【効果】22年度売上枚数 約13.9万枚 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	来阪ビジター周遊促進協議会(事務局:大阪観光コンベンション協会)
大阪市ビジターズインフォメーションセンター及びツーリストロビーの運営	31,278	86,898	▲ 55,620	・ビジターズインフォメーションセンター(観光案内所)を4ヶ所に設置・運営。 ・梅田と難波は、民間の鉄道案内所と併設。 【効果】H22年度 案内人数426,329人 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分) 分担金26,260千円、不動産賃借料4,684千円、委託料334千円	「(仮称)大阪市観光案内所運営協議会」(事務局:大阪観光コンベンション協会)を設置予定
まちなか観光案内所設置事業	2,436	7,368	▲ 4,932	・観光客が必要とする訪問地への案内や観光情報を提供するまちなか観光案内所を民間事業者と協働で実施。 【効果】市内105箇所に設置(H23年12月現在) 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	大阪観光コンベンション協会
大阪観光プロモーション事業(海外)	4,591	93,400	▲ 88,809	・海外からの観光客誘致を図るため、海外のメディア、旅行代理店、一般消費者へ大阪観光をPR。 アジア観光都市連携事業、グルメシティネットワーク、大阪観光コンシェルジュ 【効果】出展した観光展来場者数(平成22年度) 釜山国際観光展 約85,000人、上海世界旅遊資源博覧会(WTF)約15,000人、ITBアジア(シンガポール)約6,600人 【要求】4月～7月に実施される観光展出展など必要最小限のものを実施	大阪観光コンベンション協会
	500	1,500	▲ 1,000	・京都市、神戸市、堺市と「京阪神堺四都市外客誘致実行委員会」を設置し、海外からの観光客誘致事業を実施。 【効果】出展した観光展来場者数(平成22年度) タイ国際旅行博(TTAA)約80万人 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	京阪神堺四都市外客誘致実行委員会(事務局:23年度堺市、24年度京都市)
大阪観光プロモーション事業(国内)	504	17,750	▲ 17,246	・多様な大阪の魅力をPRすることで、国内からの観光客誘致を図る。 【効果】観光プロモーションイベント5回(熊本、鹿児島、広島、岡山、長浜)の来場者数 約37,000人(平成23年度) 【要求】4月～7月に実施されるJRとの協同プロモーションを実施	大阪観光コンベンション協会
	1,667	5,000	▲ 3,333	・JR西日本、京都市、神戸市と「京都・大阪・神戸観光推進協議会」を設置し、国内からの観光客誘致事業を実施。 【効果】観光プロモーション(博多)でのパンフレット配布数 2,000組(平成23年度) 【要求】4月から継続実施が必要なため(4月～7月分)	京都・大阪・神戸観光推進協議会(事務局:JR西日本)

①観桜ナイトー

予算要求額:13百万円

事業内容:桜のライトアップ、仮設トイレの設置、周辺警備など

時 期:4月初旬(1週間程度)

入園者数:約56,000人

収入金額:約11百万円



④姉妹都市友好都市スポーツ交流事業

予算要求額:0.35百万円(別途、参加者負担金等2.15百万円)

事業内容:姉妹都市・友好都市提携を締結している11都市との
スポーツ交流事業のうち、7月までに実施を行う交流事業

時 期:5月(釜山市とのバドミントン交流:派遣)

参加者数:大阪市代表团30名



②市長杯各種大会

予算要求額:5百万円(別途、競技団体協力金等2百万円)

事業内容:市長杯各種大会のうち、7月までに実施を行う大会(7大会)

(バスケット、レガッタ、卓球、剣道、ソフトテニス、柔道、レディース卓球)

時 期:4月~7月末

参加者数:2,840人

(チーム数378チーム、個人69人)



⑤世界陸上記念陸上競技フェスタ

予算要求額:2百万円(特定基金事業)

事業内容:大阪市陸上競技フェスタ(男子16種目、女子12種目)

全日本中学校通信陸上競技大会兼国体選考会(男子13種、女子10種)

時 期:5月及び7月(予定)

参加者数:小中学生等延べ3,537人



③佐伯祐三とパリ展

予算要求額:6百万円(別途、新聞社等分担金6百万円)

事業内容:開催の要望が高い大阪を代表する洋画家、佐伯祐三の作品
を中心に、展示会を構成。

時 期:4月28日~7月16日(予定)

入館者数:約50,000人

収入金額:6百万円



⑥大阪城星空コンサート

予算要求額:29百万円(別途、民間等協賛金3百万円、販売収入8百万円)

事業内容:西の丸庭園を会場とした野外オーケストラコンサート

時 期:6月2日(土)予定

来場者数:約8,000人



⑦第96回日本陸上競技選手権大会(兼ロンドンオリンピック日本代表選考会)

予算要求額:10百万円(別途、民間等協賛金73百万円、入場料等42百万円)

事業内容:国内トップレベルの競技を間近で見る機会であるとともに

メディア等により大阪を広く国内外にPRする。

時 期:6月8日～10日(予定)

参加者数:観戦40,000人



⑩大阪クラシック

予算要求額:33百万円(別途、民間等協賛金4百万円、入場料6百万円)

事業内容:御堂筋、中之島界隈のビルやロビー等で市民が気軽に本格的なクラシックに触れる機会を提供する。

時 期:9月2日(日)～8日(土)

来場者数:約50,000人



⑧天神祭海外・国内宿泊ビジター誘致事業

予算要求額:5百万円(別途、民間分担金等3百万円)

事業内容:日本三大祭のひとつである天神祭を国内外にPR

来阪する観光客のために陸渡御・船渡御の観覧席を設置

時 期:7月25日予定

観覧者数:平成23年度 1,275人



⑪(仮称)あなたとつくる展覧会

予算要求額:3百万円(別途、新聞社等分担金3百万円)

事業内容:鑑賞したい作品や作品に対する想いを募集し、リクエストに応えるかたちで人気作品による展覧会を構成。

時 期:9月15日～11月25日(予定)

入館者数:約50,000人

収入金額:3百万円



⑨大阪城城灯りの景

予算要求額:13百万円(別途、民間協賛金等4百万円)

事業内容:大阪のシンボルとしてのさらなる魅力向上を図るため、大阪城公園一帯を行灯の光で彩り、光の演出で大阪城をつつみ込む。

時 期:8月下旬(2日間)

入園者数:約60,000人



⑫大阪ウォーク

予算要求額:5百万円(別途、民間協賛金等12百万円、参加費3百万円)

事業内容:市民等が気軽に参加できるウォーキングイベント

時 期:10月予定

参加者数:約10,000人

